２人以上の児童を同時に申し込む場合は、
児童ごとに申込書を提出してください。

様式第１号（第２条関係）

（表面）

記入例

受付印

教育・保育給付認定申請書　兼　保育所・認定こども園入所申込書

令和Ｘ年　Ｘ月　Ｘ日

保護者氏名　　倉吉　太郎

（宛先）倉吉市長

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費の支給に係る教育・保育給付認定を申請します。また、倉吉市が施設型給付費・地域型保育給付費等の支給に係る教育・保育給付認定に必要な市町村民税の課税情報（同一世帯者を含みます。）及び世帯情報を閲覧し、又は収集すること並びにその情報に基づき決定した利用者負担額を特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

申請に係る小学校就学前子ども（本人）	（ふりがな） 氏　名	生年月日 （令和９年４月１日時点の年齢）	性別	障がい者手帳等の有無（※１）
	くらよし　いちろう 倉吉　一郎	令和７年　５月　４日生 （　１　歳）	（男）・女	有・（無）
	□第１子　☑第２子　□第３子以降（第　　子）			
保護者（父）居住地・連絡先	居住地	倉吉市　葵町 722番地		
	令和８年１月１日現在の居住地	倉吉市内・（市外）（　米子　市・区・町・村）		
	令和９年１月１日現在の居住地	（倉吉市内）・市外（　市・区・町・村）		
	連絡先	自宅	携帯：090 － 0000 － 0000	勤務先：0858 － 22 － 0000
保護者（母）居住地・連絡先	居住地	倉吉市　葵町 722番地		
	令和８年１月１日現在の居住地	（倉吉市内）・市外（　市・区・町・村）		
	令和９年１月１日現在の居住地	（倉吉市内）・市外（　市・区・町・村）		
	連絡先	自宅	携帯：080 － 0000 － 0000	勤務先：0858 － 26 － 0000
認定者番号	※既に支給認定を受けている場合に記入してください。			
保育の希望の有無（※２）	（有）	保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含みます。）		
	無	幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除きます。）		

（※１）障がい者手帳等には、以下のものが含まれます。
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、特別児童扶養手当証書、障害基礎年金（いずれも在宅の場合に限る）。

（※２）・「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育部分）、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。
・「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園（教育部分）をいいます。
・「有」を○で囲んだ場合は①～③に、「無」を○で囲んだ場合は①、②に必要事項を記入してください。

①　世帯の状況（ 本人 は除き、世帯分離・単身赴任を含みます。）

区分	（ふりがな） 氏　名	児童との続柄	生年月日	勤務先又は学校名等	障がい者手帳等の有無
児童の世帯員	くらよし　たろう 倉吉　太郎	父	平成4年2月10日生	○○株式会社	有・（無）
	くらよし　はなこ 倉吉　花子	母	平成5年4月10日生	有限会社△△	有・（無）
	くらよし　よしこ 倉吉　吉子	姉	平成29年2月3日生	ＸＸ小学校	有・（無）
	くらよし　はじめ 倉吉　一	祖父	昭和37年10月20日生	無職	有・（無）
	くらよし　くらこ 倉吉　倉子	曾祖母	昭和27年3月10日生	無職	（有）・無
			年　月　日生		有・無

家庭の状況	生活保護の適用の有無	☑無　□有（　年　月　日開始）
	ひとり親世帯の適用の有無	☑無　□有：□離婚　□死別　□未婚 □離婚前提別居　〈 調定　□有（証明書　□有）　〉

（裏面）

② 利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	令和〇 年 4月 1日から 令和〇 年 3月 31日まで	
希望する利用時間	利用曜日	利用時間
	月 曜日から 金 曜日まで	8 時 30分から 17時 00分まで
利用区分の希望	□ 教育標準時間利用（認定こども園の１号認定での利用） □ 保育短時間利用 （保育所・認定こども園の２、３号認定での利用 １日最大８時間） ☑ 保育標準時間利用（保育所・認定こども園の２、３号認定での利用 １日最大11時間） ※保育が必要な事由や就労時間によって希望どおりの利用区分にならない場合があります。 また、施設の開所時間の範囲内で延長保育を利用することが可能です。	
利用を希望する施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由	事業所番号＊
	第１希望 〇〇保育園 （希望理由）自宅から近いため	
	第２希望 △△保育園 （希望理由）きょうだいが通っていたため	
	第３希望 ××認定こども園 （希望理由）勤務先に近いため	

○ 「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。＊印の欄は市町村記載欄ですので、記入する必要はありません。

③ 保育の利用を必要とする理由等 ※『保育の希望の有無』欄に『有』に〇をつけた方のみ記入してください。

続柄	必要とする理由	具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など）
父	☑就労 □妊娠･出産 □疾病･障がい □介護等 □災害復旧 □ 求職活動 □ 就学 □ 育児休業 □ その他（ ）	〇〇株式会社 月～日（週休2日） 8時～17時 又は 10時～19時
母	☑就労 □妊娠･出産 □疾病･障がい □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □育児休業 □その他（ ）	有限会社△△ 月～水、金、土 9時～16時30分 月125時間

④ 支給認定証の交付（支給認定証の交付を申請しない場合は記入不要です。）

□ 支給認定証の交付を申請する	※交付の申請をしない場合、支給認定に係る事項を記載した通知書を送付します。

認定申請書兼入所申込書 記入上の注意

（表面）

1 「生年月日」は4月1日時点の年齢を記入してください。第 ～ 子については、チェックしてください。
※申請児童と兄弟が別世帯の場合や、申請児童の兄弟が死亡している場合等は、申請児童が保育料軽減の対象外となる場合があります。

2 「障がい者手帳の有無」は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の有無について、該当する場合に〇で囲んでください。

3 「保護者居住地」は、1月1日時点で市外の方は該当市町村名を記入してください。

4 「認定者番号」は、既に支給認定を受けている場合のみ記入してください。

5 ①「世帯の状況」は、申請児童本人を除く同居している者全員について記入し、世帯分離、単身赴任等の場合は、「勤務先又は学校名等」の欄に記入してください。「家庭の状況」の欄は、該当する□にチェックし、保護者が離婚前提の別居の場合、離婚調停に係る家庭裁判所の受理を証明する書類を添付してください。

（裏面）

6 ②「利用を希望する期間」は、施設の利用を希望する期間を記入し、「希望する利用時間」の欄は、利用を希望する曜日及び時間を記入してください。

7 ②「利用区分の希望」は、該当するものにチェックしてください。

8 ②「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する施設名及びその施設を希望する理由を記入してください。
（例：自宅が近いため、既にきょうだいが利用しているため等）

9 ③「保育の利用を必要とする理由等」は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を〇で囲んだ場合のみ、該当する全ての□にチェックし、その具体的な状況（勤務先、勤務日数・時間、就学先、出産予定日、疾病名・治療期間等）について右側の欄に記入してください。

10 ④「支給認定証の交付」の欄は、希望する場合のみチェックしてください。希望しない場合は、支給認定証と同様の内容が記載された支給認定決定通知書を全員に交付します。